

Since 1976

横浜市立元石川小学校

令和4年9月30日



学校だより

10月号

横浜市青葉区美しが丘4-31-1

HP <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/motoishikawa/>

TEL 045(902)1821

さようなら ゆらゆら橋

校長 鈴木 彰

3年ぶりに「運動会」を開催します。これまでの運動会のよさを残し、さらに児童の主体性が生かされるように、実行委員会を開いて子どもたちが話し合って競技を創り出すというものに進化します。9月14日の実行委員会では、今年の運動会の名称を「けやきっ子スマイル運動会」と決めました。子どもたちが成長する姿を保護者の皆様にも見ていただきたいと思ひます。楽しみにしてください。

その応援席で、少しさびしい光景を見るかもしれません。いや…、見られないかもしれません。

校庭の遊具「ゆらゆら橋」を、老朽化のため撤去することが決まったのです。運動会の頃は、「立ち入り禁止のゆらゆら橋」があるか、撤去された後か…。



5年前、元石川小に着任したときの私は、正直に言うと「この遊具、嫌だなあ」と思いました。不安定な遊具で子どもがけがをしたら…と思ったのです。でも不思議なことに、私が知るかぎり、ゆらゆら橋で大けがをした子はいません。子どもたちが、大好きな遊具で安全に気をつけながら楽しんでいたこと、そしておそらくこのゆらゆら橋のおかげで子どもたちのバランス感覚が磨かれてきたのであろうことがよく分かりました。確かに不安定なものですが、大切にしたいと思ひました。

校長室に、創立5周年のときから5年おきに撮った学校全景の航空写真があります。見ると、最初の写真(創立5年目)に、すでにゆらゆら橋が写っています。この遊具が開校当時からあったことが分かります。しかも、ゆらゆら橋は二つ1組のセットでした。美しが丘西小学校ができる前、児童の増加にともなってプレハブ校舎が建てられた際、建築箇所と重なるため片側のゆらゆら橋がなくなって、今のゆらゆら橋だけ残ったのです。

今年は創立から47年が経っていますから、新品のゆらゆら橋で遊んだ当時12歳の6年生は、今、59歳になっていることになりますね。元石川の町で育った元石川小学校卒業生は、みんな、この遊具で遊んだのでしょうか。何度も修繕され、ペンキを塗り替えられながら、ゆらゆら橋は、元石川の子どもたちの成長をずっと見つめてきたのかもしれない。

代わりの遊具を設置する案も検討していますが、ゆらゆら橋に慣れた子どもたちを満足させるような魅力ある遊具は、今のところ見つかりません。

でも子どもたちは遊びを発明する天才です。きっと、少し広くなる校庭で もっと楽しい遊びを創り出してくれることでしょう。さようなら、ゆらゆら橋。



【二つ並んだゆらゆら橋】 ↑ ↑